

# 優良緑化計画

認定施設：パルシステム熊谷センター  
被認定者：パルシステム生活協同組合連合会

令和4年度認定



## 緑化のコンセプト

屋内作業者が休憩の際に安らげるように計画した。  
また屋内作業者の出勤退勤やドライバーが安らげるように計画した。

## 工夫した点

様々な種類の樹木や花を植栽し、地域の方々が四季を感じられるよう工夫した。

## 緑化の効果・緑化してよかった点

屋内作業者の休憩で安らぎに貢献している。  
また屋内作業者の出勤退勤やドライバーの気分転換に貢献している。

## 評価のポイント

- 既存の高木は、近隣住民に配慮して伐採せずに残し、緑量の多さが維持されている。
- メインエントランス付近は季節を感じる樹種、駐車場周りには丈夫な樹種を採用するとともに、高木と低木を織り交ぜた計画としている。
- 根張りに留意して土壌基盤を広めにとる、表土をウッドチップで覆うなど長期的な維持管理の観点から工夫がなされている。

## 施設概要

所在地	熊谷市樋春1223-3
敷地面積(緑化面積)	33,000㎡(6,797㎡)
設計者	株式会社INA新建築研究所
施工者	元請会社:日本国土開発株式会社 施工会社:共同カイトック株式会社
樹木の種類・数量など	シルバープリペット6本、トキワマンサク(赤)3本、トキワマンサク(白)3本、フィリサカキ3本、フィリフェラオーレア60本、ハツユキカズラ60本、ピンカミノール30本、コウライ芝約310㎡、ワラシバ約700㎡
維持管理者(手法)	委託事業者:太平ビル管理株式会社 施工会社:小岩造園土木株式会社
維持管理内容	高木・中木・低木の剪定(年1回)、植込み除草(年3回)、芝刈り(年3回)、消毒(年2回)、施肥(年2回)
維持管理の工夫点	維持管理内容は1年を通して計画して実施することを基本としている。また状況により実施時期の前倒しなどで調整するように努めている。

